

2024～2025年度クラブ目標

創立1986年

『思いやりがある 感謝のロータリー』



2024-25年度国際ロータリーテーマ

会長 阿部 克弘
幹事 十文字 光伸

第1819回例会

令和6年8月29日(18:30～19:30)



○ソング

- 四つのテスト

○ビジター

- 近藤勝人様
- 十文字俊之様

○スマイルBOX

- 金田昇会員（近藤様、十文字様入会を楽しみにしております。）
- 成井正之会員（今週の大谷スマイルは、8/25 40号、8/26 41号、そして本日は8/29 42号でした。私の誕生日の祝砲です。）
- 中目公英会員（本日は、ビジョン推進・研修委員会の卓話をさせていただきましたので。3年後の我がクラブのすばらしい成長を期待します。）
- 永野文雄会員（ビジョン推進研修委員会の中目様、例会担当ありがとうございます。白河地方が台風10号の被害に合わないように願います。）

【今週の仮メイクアップ会員】

●8月24日 C K B

阿部克弘、十文字光伸、吉田充、山口治、山縣栄寿、運天直人、関谷亮一、堀田一彦、成井正之、中嶋一貴、村上堅二、渡部勝也

●8月25日 C K B

阿部克弘、吉田充、大竹愛子、渡部勝也

●8月25日 2024-25年度第1回ゴルフコンペ

永野文雄、齋藤孝広、十文字光伸、堀田一彦、前原俊治、佐藤幸彦、鈴木孝幸、成井正之、中嶋一貴、吉成真五郎、居川孝男、運天直人、齋藤愛

●8月25日 クラブ活性化ワークショップ

中目公英

▶第1819回例会出席状況 (R6年8月29日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	19名
Ⓓ 全正会員数	71名
Ⓒ ①の出席者数	22名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓔ ②の出席者数	13名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	35名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	65
⑩ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	53.8%

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

阿部克弘会長



皆さん、こんばんは。まず初めに、白河西ロータリークラブの新しい仲間を紹介したいと思います。まず初めに、「株式会社カーズ」代表取締役であります近藤勝人様。続きまして、「大政興業株式会社」代表取締役、十文字俊之様。お二人には後程一言ご挨拶をいただきたいと思います。本日もお忙しい中、参加していただきましてありがとうございます。台風10号も九州のほうに上陸しましてこれから本州のほうに来るかと思っています。前にも申し上げたように、私の家は阿武隈川の河川敷にありますので、もう大雨とか台風には大変心配をしております。いつ堤防が越水するかわからない状態ですので、早めに避難をしなくちゃならないなというふうに考えております。できれば、直撃は避けていただきたいなと思っております。さて、8月24日25日、土日、CKB野球大会が開催されました。なんとか会長の特権であります始球式、ホームベースを通りましてキャッチャーミットに収まりました。それは私のフェイスブック等に動画が載っておりますので、是非ご覧いただければと思っております。後程、青少年奉仕委員長の吉田充さんのほうから詳細については報告があるかと思っています。来月はホームミーティングを開催を予定しております。ホームミーティングのテーマとして、出席率向上をあげさせてもらいました。これは歴代の会長さんが既にずっとテーマにしている問題で、これはもう永遠のテーマでないかなというふうに思っておりますが、まあ来年40周年を迎える年度ですし、その次は金田ガバナー輩出年度になりますので、何とか白河西ロータリークラブも目標として100名体制を構築していきたいというふうに思っておりますが、そうなる出席率の問題がどうしても避けて通れない問題になってくるかと思っています。私も一応出席率向上のために誕生日のプレゼント、ここで誕生日のプレゼントできなかった方に対して今までは親睦委員会のほうの皆さんで手分けをしてやっていましたけ

ども、今月は私が行ってまいりました。また、レターケースが出席があまり芳しくないメンバーさんに対してはレターケースがいっぱいになってしまっていますので、今までは郵送という形を取っておりましたけども、今回は私が直々に届けるというふうにさせてもらっておりまして、何とかその辺でも出席率向上の手助けになればなというふうに、一助になればなというふうに私も考えておりますので、どうかその辺の事を皆さんと今回のホームミーティングで再度テーマにしていきたいと思いますと思っております。それから、ホームミーティングの開催の回数等ですね、この間も誕生日のプレゼント持ってった会員さんはちょっと出席率があんまり芳しくないということで、なかなか出にくいという話もしておりました。でも、ホームミーティング等には出席したいと。それを足掛かりに例会のほうにも出席したいというふうに言っているんじゃないので、そうやって例会も全然出席されない鈴木信教さんなんかもホームミーティングは出席されるんですね。うちでやった時も彼には出席をしていただきました。そうやってホームミーティングだったら行けるという会員さんの中には何人かいらっしゃるの、毎月開催というのはなかなか難しいんでしょうけど、少し多めに開催をして何らかの足掛かりになればなと、出席率向上の足掛かりになればなというふうに思っておりますので、その辺もテーマにしていればなというふうに思っております。来月9月はいろいろ行事もありまして、白河市では鹿島神社の提灯まつりも13日から15日まで開催されるようです。こちらのメンバーさんにもお祭り関係で忙しい方もいらっしゃると思いますので、是非例会の出席のほうも頑張ってくださいなと思っております。最後になりましたけども、ちょっと悲しいお話なのですが、チャーターメンバーの佐藤清作会員さんが退会の申し出がありました。先日私の所にご夫婦でお見えになって、7月に脳梗塞かな。それで救急車で運ばれて2週間ほど入院をされたというふうに聞いております。また、以前南東北病院でも私、偶然ご夫婦とお会いしたら、その時もやっぱり入院をされてたということでしたので、もう何回もあるようです。ですから、高齢というこ

ともありますので、今こういうふうな100名目標にしてる中で退会はちょっと申し訳ないというふうに仰っておりましたが、一応申し出がありまして、ご本人様の退会届ももう私いただいておりますので、そのような形に来月の理事会ではかるつもりでおりますが、ということありますので是非佐藤会員さんにはいろいろ頑張ってもらったという事がありますけれども、そういうふうなご事情で退会の申し出がありました。一応、報告までという事にさせていただきます。会長の時間は以上で終わります。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

■幹事報告

十文字光伸幹事



○米山梅吉記念理事長 松村友吉：賛助会ご入会のお願い

○早川ガバナー事務所：「世界ポリオデイベント2024」のチラシとパネルについて

○白河ユネスコ協会会長 小野利

廣：2025年度東北ブロックユネスコ活動研究会福島大会in白河

白河ユネスコ協会実行委員会第2回会議について（通知）

○ガバナー早川敬介：10月12日(土)開催「地区大会記念ポリオチャリティー親善ゴルフ大会について」

○米沢中央ロータリークラブ会長 吉澤彰浩 幹事 遠藤優子：山形県豪富災害ご支援の御礼

○国際ロータリー理事 水野功：第53回ロータリー研修会ご案内および登録について

■各委員会報告

●会員増強委員会

堀田一彦委員長



皆さん、こんばんは。まずは会員増強委員会のほうからの報告ですが、本日2名の新入会員予定者の方がいらっしゃいますので、近藤勝人様と十文字俊之様。二人ともJC出身者です。ということで、二人とも自己紹介のほうよろしくお願いいたします。

●新入会員予定者

近藤勝人様



こんばんは。初めまして。わたしは近藤勝人と申します。一応JCのほう卒業させていただいて、今までちょっと何の会にも入ってなかったんですけども、金田さんのほうからお誘いいただきまして今回参上しました。私の会社は、西郷村の羽太という所で、車屋のほうも25年目に入りました。その後に運送業と今、建設業のほうをやらせていただいております。20名弱の零細企業で、また私もマネージャーとして働いてるものですから、なかなか時間的に制限もあるのかなと思いますけれども、なるべく例会のほうにも参加させていただけるよう努力したいと思いますので、まだわからない事だらけですので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

●新入会員予定者

十文字俊之様



皆さん、こんばんは。十文字俊之と申します。仕事は、白河市泉田の4号線沿いのほうで「大政興業」という建設業を行っております。土木工事と建築工事業を営ませていただいております。白河西ロータリークラブ様とは7年前にも卓話をさせていただいたりとか、その他にもいろいろこう呼んでいただいております。今回、7月の前にもいろいろお誘いをいただいていたんですが、堀田先輩のほうから「そろそろ暇になって寂しいだろ。」っていう一言から「寂しいです。」って答えたら、「8月8日、まず空けとけよ。」って言われて、「わかりました。」って言ったものの、こちらの会ということを知って「すみません、ちょっと用事ができました。」ってお断りさせていただきました。そしたら、今日もお声がけいただきまして、もうそろそろ本当断る正当な理由がなくなってきたので、是非とも皆さんと活動というんですかね、お近づきになればなというふうに心を改めて来させていただきましたので、本当何もわかりませんが、皆様のご指導等いただければというふうに思います。よろしくお願いいたします。

●ゴルフ愛好会

堀田一彦会長



続いて、ゴルフ愛好会の今後の日程についてなんですが、案内文のほうは送らせていただきましたが、まず10月1日火曜日に米沢中央ロータリーさんとの交流コンペを「グランディ」のほうで行います。

その後10月12日、これは地区大会記念コンペということで、「ポリオチャリティゴルフ大会」ですかね。それが「大玉カントリークラブ」のほうで行われます。これは締め切り今日までなので、今現在7名揃っています。例会終わるまでにもう一方私出たいという、沼田さんなんか笑ってますけど、出たいという人がいれば今日例会が終わるまでに僕まで連絡ください。そうすれば、8名2組で出たいというふうに思っております。更に10月31日、J C ・ Y E G 交流コンペを場所は未定ですが日程だけ決めていますので、これ場所が決まりましたらまた案内のほう入れさせていただきますので、どうぞ皆さんご参加のほうよろしくお願いします。

●青少年奉仕委員会

吉田充委員長



皆さん、こんばんは。青少年奉仕委員会委員長を仰せつかってます吉田です。先週、24日25日と第11回のC K B 野球大会が泉崎のさつき球場でありました。参加チームは20チームということで、盛大

に開会式を行われて、当日24日は天気はまあまあ良かったんですが、25日の日にゲリラ豪雨がありまして、12時くらいに会長のほうから連絡をいただいて、ゲリラ豪雨が今来ているので、会場のほうにちょっと足を運んでいただきたいということで、青木先生のほうから連絡があり、グラウンド状況がかなり悪くなっていたので、中止にせざるを得ないかなということで、準決勝、決勝を残して雨のため中止というふうな形になってしまいました。多分ですね、前日の夜ですね、懇親会がありまして、その時に私は参加できなかったのも、その罰が与えられたのかなというふうには思っております。そんなわけで今回は優勝チームが決まらず終わっ

てしまった訳ですが、また来年12回ありますので、会長、幹事はもとよりですね、直前会長、会長エレクトは大会の副実行委員長になっておりますのでできればですね、直前会長、会長エレクトは出席していただきたかったなというふうに思います。そんなところで来年またそういった形でやと思うので、阿部直前会長になった時には阿部直前会長は出席してくれるというふうに思っていますので、よろしくお願ひしたいと思います。また、永野パスト会長から多大なるご奉仕をいただき、私前日の夜の前夜祭出れなかったんですが、阿部会長と十文字幹事のほうにですね、果物でも届けてほしいということで、桃と梨が子供たちのほうに届けられたということでございます。永野パスト会長、本当にありがとうございました。それから、出席した方々は公式でメーキャップというふうになりますので、よろしくお願ひしたいと思います。来年もまた青少年奉仕委員長は代わるとは思いますが、私も参加していきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。ありがとうございました。





■本日のプログラム

●ビジョン推進・研修委員会 中目公英委員長



皆さん、こんばんは。手持ちの時間が7時10分ですから、25分までの15分間だけお時間をいただきます。本来であれば、今の金田さんが続けて喋ったほうが本当はいいんだと思うんですけど、立場上クラブなものですから私のほうから少し担当例会の責任を果たしたいと思います。ビジョン推進・研修委員会の担当例会になっています。ビジョン推進・研修委員会というのは、我がクラブ白河西ロータリークラブの進むべき未来像、将来像を策定をしてクラブメンバー全員でその将来像を共有する。そのために研修を積みましょうという委員会です。皆さん方がC K Bで頑張っている時に、私と金田さんは南東北卸センターでクラブ活性化セミナーというセミナーを受けていましたので、C K Bのほうは欠席させていただきました。申し訳ありませんでした。学んできたことをクラブに還元したいということで、今日の担当例会になっています。我がクラブの未来像という抽象的な担当の委員会なのですが、今年から3年間は金田昇さんを2530地区のガバナーにするためのクラブとしての体制作りをしましょうというのが主な役目になっております。本来であれば、地区幹事予定者の諸橋さんが喋るべき事ですけども、金田昇さんと藤田龍文さんが喋っちゃうとすぐ実行に移ってしまいますから、何の力もない私が代わりに喋っているというふうなことで、皆さんにこういうふうな資料を渡させていただきました。この前のクラブ会長会の時に諸橋さんが作った資料にちょっと加筆したものです。今年から、阿部・十文字年度から藤田・運天年度、そして青木・吉成真五郎年度の3年間にかけて、金田さんをガバナーにするためのクラブの体制作りをしないといけないわけです。今年の12月まで。12月に年次総会がありまして、藤田年度の理事を通常決めるだけでいいところですけども、その右側にあるガバナーエレクトに向けてということで、白河西ロータリーからは次の年度、泉田年度のための副幹事、財

務委員と月信委員と会計監査のこの4人をその年次総会までに選ばないといけません。更に、その次ガバナー年度に向けては地区チームの任命をしないといけないというふうなことを、この12月の年次総会までにある程度しないといけません。地区チームというのは何をするかといいますと、泉田年度に12月にガバナーエレクト国際協議会壮行会というのがあります。その前のガバナー補佐の研修セミナーというのは恐らく金田さんと地区の役員の方だけ、あと諸橋さんとこのくらいで頑張ればなんとかなるんだと思うんですけども、ガバナーエレクト国際協議会壮行会から泉田ガバナーの名前でやるんですけど、実際の運営は金田エレクトと西クラブが仕切るような形になりまして。続いて、2026年2月の地区チーム研修セミナー。それから、3月のP E T S。そして、5月の地区研修協議会。これは泉田ガバナーの名前ですけども、実際は金田エレクトと西クラブが仕切るような形になりまして、この仕切るための地区チームを任命しないといけない。何人くらいになるかは金田さんと藤田さんが考えて12月の年次総会までにある程度人選をしないといけないというふうになります。その次の年度、それでやると藤田さんの年度が始まると今言ったその赤い所をやるのですが、ただその年は我がクラブは40周年に当たってますから、年次総会までに理事のほかにこの40周年記念事業の実行委員会のメンバーも併せて決めないといけないというわけです。70名ですから、地区チームの人と40周年記念事業の実行委員をダブってやるよりはできればならした方がいいんじゃないかとは思いますが、どういふような人選をするかは私にはありませんので、金田さんと藤田さんとやりたいという人はその二人にご相談をしてください。その年の12月の年次総会、次の青木大さんと吉成真五郎さんの時には、その藤田さんの年度の一番右側にある西クラブから地区への出向者、地区幹事1名、代表副幹事3名、副幹事12名、財務委員1名、会計監査1名、月信委員3名、ここに抜けてますけど『ロータリーの友』の日本へ出向する人1名で、大体25～26名の人選を藤田さんの年度の年次総会である青木大さんと真

五郎さんが決めないといけないというふうなことでなっていて、大体25名の方々がいわゆる金田ガバナーさんの年度の実質的なスタッフになるというふうなことです。どういう事かという、その次のページをご覧ください。これも小さくて見づらいんですけど、これは去年の右近ガバナー年度の組織図です。それをちょうど右側のほう。金田さんがガバナーになった時の地区幹事。これ右近さんの時は坪井さんという人ですけど、ここが諸橋さんになる予定になっっていて、その下に代表副幹事の2名。この3名プラス金田さんでもって大体すべて事を進めていくような形になります。その下に地区副幹事というのがいっぱいあります。この地区副幹事っていうのは金田さんがガバナーになった時に、地区にどういう委員会を作るのかによってこの副幹事の人数は変わってきます。この地区の副幹事ということは地区の委員会、例えば会員増強委員会であるとか公共イメージ委員会だとか、この委員会や開催をする時にこの地区の副幹事の方も出てって主に会計担当。つまり、事業はこの地区の委員の人達がやりますけれども、それに伴う会計についてはこの地区の副幹事の人達がお世話をしなくちゃいけないようになりますから、この副幹事の人達は地区の委員会がある時には大体行っているいろいろと下働きをするというふうな形になります。それから、地区の資金委員会というのはこれは多分居川さんになるんだと思うんですけど、税理士さんは今、残念ながら佐藤先生が退会してしまいましたから居川さんしかいないので、この居川先生がその次の次のページにあります地区の予算というのは大体5,000万円弱。メンバーが少なくなってきたって、これは早川年度の予算なんですけど、4,800万位です。ですから、金田さんの時代に地区のロータリアンが少なくなってくると、下手すると4,500万位の予算を全部仕切らないといけなくなってきた、このお金関係を全部この地区の地区委員会がやるような形になります。それに会計監査が伴うというわけです。そこに郡山北というふうな人達が、泉田年度からそのために勉強して出向していきますという人ですから、地区の資金委員の来年の出向者は居

川さんで大体決まりだろうというふうな形だろうとは思っています。その他、月信委員の下働きで来年出向して金田ガバナーさんの時の月信委員の担当がやると。これも勝也さんが元気だったら勝也さん決まりなんじゃないかなとは思っていますが、その他に『ロータリーの友』、決めるのは金田さんと藤田さんですから、力がない人が喋ってますから関係ないことだと思って聞き流していただいていいんですけども、そんなところだろうと。それから、地区の研修協議会というのが5月にやらないといけないんですけど、この実行委員会はだれかパスト会長の中からいきまして、その予算でいますと大体300万位の予算で地区大会のほうで700万位の予算を使うような形になりますから、これの実行委員会のほうが組織されるというふうな形になっている。今年の12月の段階で泉田年度の時にし向して、泉田年度の時に勉強を重ねて金田さんがガバナー本番の時に実力を発揮するという事です。金田さんがガバナーの年度になりますと、前期地区委員会総会と地区大会と後期地区総会で、前期地区委員会総会から地区大会までの間が公式訪問になりますから、金田ガバナーの送り迎えをすべて我がクラブの人達がみんなで行う。60クラブ、まさか金田さんが自分で運転して自分で帰ってこいというわけにはいきませんから、皆さん方順番で運転手をするというふうな仕事も更にプラスアルファになってくるということで。金田さんがガバナー年度は、その4,500万の会計をしないといけませんから、そのための地区の事務所は郡山にあるんですけど、地区の事務所の事務委員は地区の委員会のお世話をすることになってしまいますから、その雑用は金田さんが新たに地区の雑用をやる事務局員を誰か一人か二人かを選任をして、郡山のガバナー事務所の他に、もしかすると白河に地区の事務所を設けるようになるのかもしれないけれども。諸橋さんは365日は毎日そこに行くというふうな形で。地区のチームの方々も金田さんと一緒にその地区の事務所でもって、泉田年度並びに金田さんのガバナー年度のこの2年間を仕切っていくというふうなことになっていくわけですので、皆さん方25名プラスアルファです

から40名弱の方々には金田さんの神輿を支える実行部隊として活躍しないといけません。70名いますから十二分に人数がいるわけですが、泉田年度の時にはクラブの40周年もやらないといけませんし、金田さんがガバナー本番になった時にはそれなりにいっぱい仕事があるというわけですから、今年の12月の人選を受けて来年に向けて、もう既に金田さんの神輿を支える人達というのを人選が決まって、これから2年半本気になって活動しなくちゃいけない。それが我がクラブの体力作りに結び付くというふうなことで勉強していくというわけであります。そのための基礎知識を先程3分間スピーチで金田ガバナーエレクトがなさっておられましたけれども、これからも毎週例会で金田ガバナーエレクトの講義を聞いて勉強しつつ、実際の実働部隊の一兵卒は皆さん、その2人ないし3人からやってねって言われたら、「はい、喜んで。」って言って皆さんやるような形。この他に、更に地区に出向しないといけませんから、その金田さんのガバナーを支える他に、今度は自分が地区の何々委員会の委員長になって地区の委員会を仕切るような人もいないといけませんから、実際問題はもう少しの人達が西クラブの事業をやりつつ、2530地区の事業もやると。しかも、その裏支えの4,500万のお金も回さないといけないというふうな形になってきますので、本気にならないと今年の12月以降なかなか大変だと。これから12月までの間、金田さんと藤田さんに十二分に意思疎通をして自分を指名してもらえ運動を皆さんなさっていただきますようお願いいたします。それから、それに伴いまして次の次のページにこれは右近ガバナー年度の時の福島ロータリークラブの組織図を付けときました。だから、これだと地区チームのところを福島ロータリークラブは、ガバナー年度運営委員会というふうな名前にして、一番下のほうですけどこれがいわゆる地区チームになりますから、この人達が支える中心になると。上から少しの所に、地区の役員委員というのがありますから、大体そこに書いてある20数名が地区に出向する姿を西クラブも作るというわけであります。自分達の白河西クラブの単独の事業もしつ

つ、地区の事業もするというふうな形でこういうふうな人選をしないといけないと。諸橋さんに一から十までやらせるわけにはいきませんし、40周年の記念事業も諸橋君に振ったりなんかしたんでは、諸橋君はパンクしてしまいますから、いろんな人に少しずつ仕事を振ってもらって割り当てていただいて、それぞれ一人一人役を果たして、何とか西クラブとして40周年もやりつつ、金田ガバナーの神輿も最後まで担ぎ続けていくというふうな対応をしていかないといけないというわけであります。この4,500万も使いようですけども、お金のほうも十二分に管理しないといけませんからもう少し大変なことになってくるかもしれませんけど、そのような形でこれから3年間我がクラブのほうは進まざるを得ないという状況になっていますので、クラブの会長会でそのような話がありましたから、今回は一般メンバーの方々にも概略話をさせていただきましたので、そういうふうな大変な時期なんだというのを皆さん方もご理解をいただいて、率先協力をしていただければと思っております。ちょうど25分となりました。担当例会を終了させていただきます。ありがとうございました。

●金田昇ガバナーノミニー



中目さん、ありがとうございました。自分も身の引き締まる思いで聞いておりました。皆さんの協力なくしてはできませんので、今、今日また新たにですね、しっかりとやっていきますので、どうぞひとつよろしく願いいたします。